

次の役員や担い手が 活躍するために

NPO法人ハイジ 理事 中村絹江

新たな活動者の意欲や行動を育むための 自治会の運営や会議において重要なこと

- 自治会はチーム。メンバー間の信頼関係をつくる。
- 例年通りではなく、新たなメンバーで話し合い、決定事項は尊重する。
 - メンバーが集まりやすい曜日や時間は？
 - (子育て中の方は)子どもと一緒にでもOK？
 - 参加出来ないときは、意見をメールで送ってもOK？など・・・
- 会議の開始・終了時間は守る。
- 進行と書記を決め、議事録を残す。

会議の前に、会議のルールを読み上げる

- ①頭に浮かんだことは、些細なことでも恥ずかしがらずに言うこと。
- ②人の話は途中で遮らずよく聞くこと。
- ③人の言ったことを批判したり、茶化したりしないこと。
- ④他の人が発言できるよう、発言は短めにすること。
- ⑤気軽に明るく楽しく取り組むこと。



地域づくりに参加する人の動機は？

- 地域の人々の笑顔が見たいから
- 地域の人と共に安全で安心な暮しがしたいから
- 地域の歴史を知り、次の世代に伝えたいから
- 誤った認識から生まれる偏見を取り除きたいから
- 地域の人たちが使用する場所をきれいにし、気持ちよく使いたいから

地域づくりに参加した人の感想を聞くと・・・

- はじめは大変だと思ったが、やっていくうちにコツがわかると楽しくなってくる。
- 自分たちのやっている活動を目に見えるようにすると、意外な人からも声をかけられ、嬉しかった。
- 内容を批判する人がいても、それは逆にその内容を見てくれてるということで周知の効果があると思うようになった。
- 問題にぶつかったら、周囲の人の協力を得たり、専門家に相談して解決していったので、とても良い学びになった。

女性が
地域で活動しやすくして
いくために
必要な環境や関わり方
について

ジェンダーバイアスをなく
す努力をする。

（男は仕事、女は家庭。
〇〇のくせに……。は言
わない意識改革）

子育て中のママとつくった



水害から学ぶ

子育て × 地域

～地域と助け合う方法を考える本～



発行：NPO 法人ハイジ

（災害から育むお互いさまの心プロジェクト）

自治会で女性の力を発揮する場を作る

【女性自治会長のことば】

- ・公民館の大掃除の時、皆さんに手伝っていただき、台所の食器を全部出して、きれいに拭いた。押し入れや食器棚の整理整頓ができて、皆さんから「きれいになって良かった」と言われた。
- ・町内の皆さんに声をかけ、沿道にパンジーを植えた。おかげで空き缶の投げ捨てがなくなった。それから、近隣の環境美化に関心を持ってもらえた。

おわりに

老若男女 誰もが

ここで暮らしてよかったと

思える地域にしていきましょう！

